

品番 HH-LC134N

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。

以下の場合は必ず、販売店、工事店に取り付けをご依頼ください。

- 電気工事の知識のない方。
- 新規に電源線を施設する場合、既設電源線を加工する場合(電気工事士の資格が必要)。
- 電源線が、より線の場合。

取り付け前のご準備

- 既設の電源線の種類をご確認ください。φ1.6mm、φ2.0mmの単線の場合は、そのまま接続できます。

安全上のご注意

(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。(下図は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



してはいけない内容です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。



実行しなければならない内容です。



警告



- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

必ず守る



- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれが
あります。

分解禁止



注意



- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくとも内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに
火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき
自主点検してください。
- 本体の取り外しは販売店、工事店に
依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

必ず守る



必ず守る

- カバー、エンドカバーは確実に取り付ける
守らないと、落下の原因となることがあります。

- お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることが
あります。



- 温度の高くなるものを器具の真下に
置かない

- 火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
AC100V	50/60Hz共用	12W	0.2A

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。) 光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間
または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

施工説明

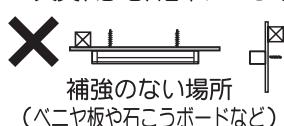
安全上のご注意

(必ずお守りください)

⚠ 警告

■取付面

- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



◎この器具は壁面(縦・横)・天井、棚下兼用取付です。

- 器具取付面より大きな壁面・天井、棚下に取り付ける
取り付けに不備があると、火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

- メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張り
の木造の造営材に器具を取り付ける場合は、
器具の金属部と絶縁をとる

木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、
金属板などが電気的に接触しないように取り付けて
ください。守らないと、漏電した場合、火災のおそれ
があります。

- 本体取り付けの際、電源線を本体で挟まない

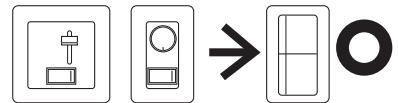
取り付けに不備があると、火災、感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

- 調光器が付いた壁スイッチの場合は、
一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります。



必ず守る



◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下に
によるけがのおそれがあります。



必ず守る

- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれ
があります。

- 電源線は端子台の差込み穴の奥まで
確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれ
があります。

⚠ 注意



禁止

- 油煙や湯気が当たるような場所に取り付けない
ガスコンロ、湯沸かし器などの真上に取り付けると、
火災、故障の原因となることがあります。



水ぬれ禁止



必ず守る

- 浴室などの湿気の多い場所や屋外で
使用しない

守らないと火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

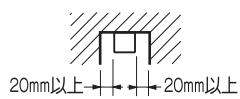
- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具
を使用する

けがのおそれがあります。

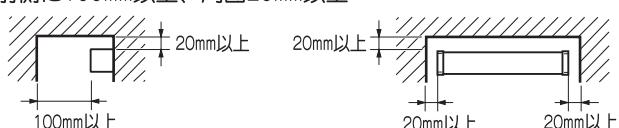
施工前のご確認事項

取り付け時のご注意

- ・エンドカバーの着脱ができるように、下記の寸法を確保してください。
棚下、天井面の場合：周囲20mm以上



壁面の場合：前側に100mm以上、周囲20mm以上



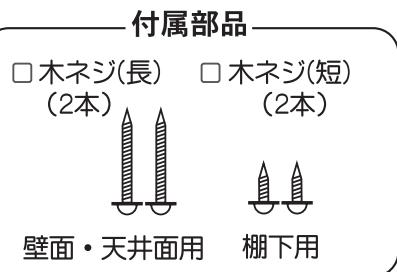
エンドカバーが周囲に接しないようにしてください。

指定距離より近いエンドカバーの取り付け、取り外し作業ができなくなります。

- ・器具取付ピッチ：560mm

付属部品の確認

- ・付属の木ネジ長、短(各2本)があることを確認してください。



付属部品

- 木ネジ(長) (2本)
- 木ネジ(短) (2本)



壁面・天井面用



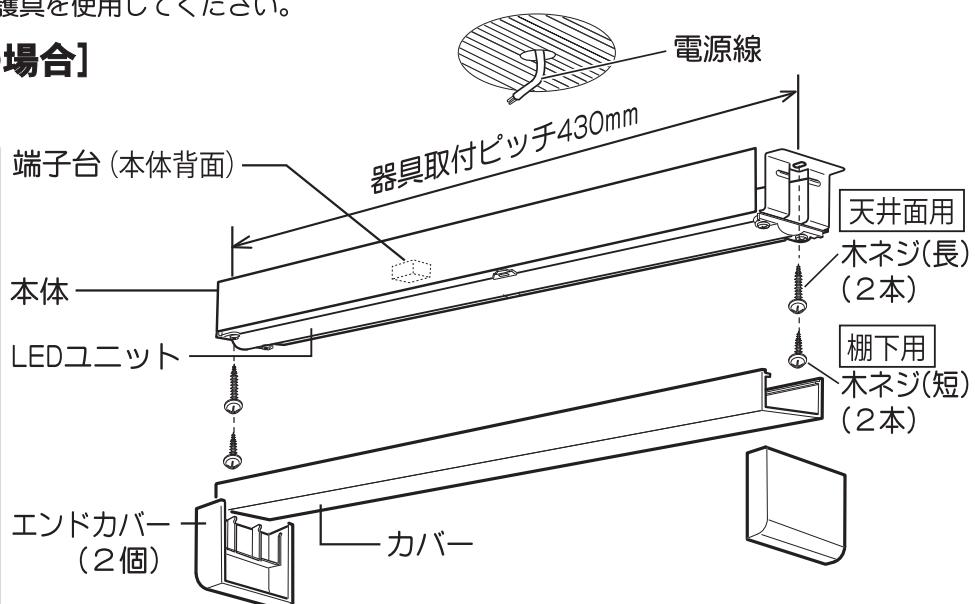
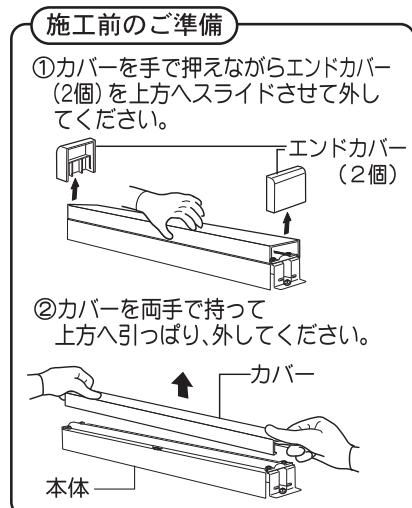
棚下用

各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 器具の取り付けは、手袋などの保護具を使用してください。

[天井面・棚下取り付けの場合]



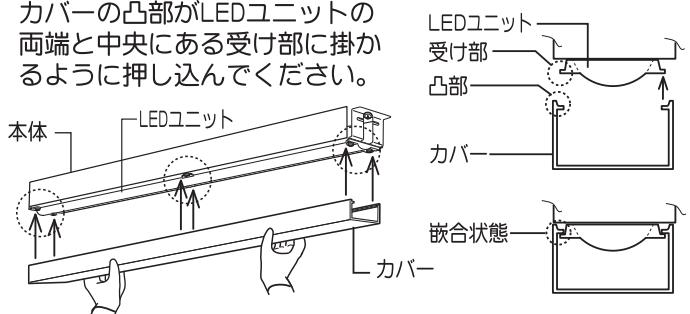
1 電源線を加工する

- 適合電線VVFΦ1.6、Φ2.0単線
- VVF外被から絶縁テープを巻き付けてください。



4 カバーを取り付ける

- カバーを両手で持ち、LEDユニットにかぶせる。カバーの凸部がLEDユニットの両端と中央にある受け部に掛かるように押し込んでください。



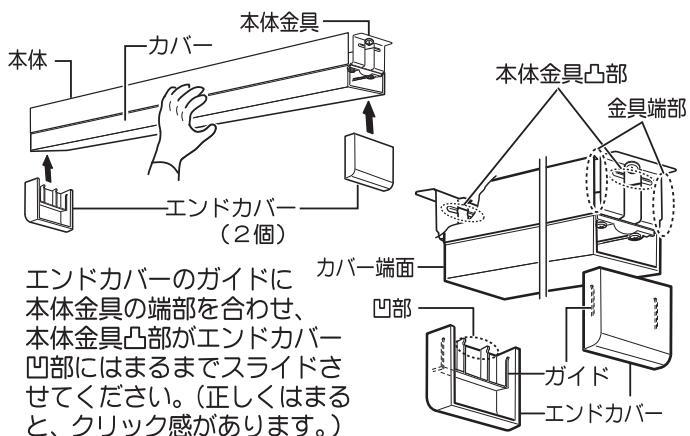
2 端子台に電源線を接続する

- 電源の白線を端子台のN表示側に差し込む。



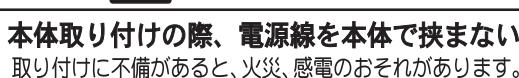
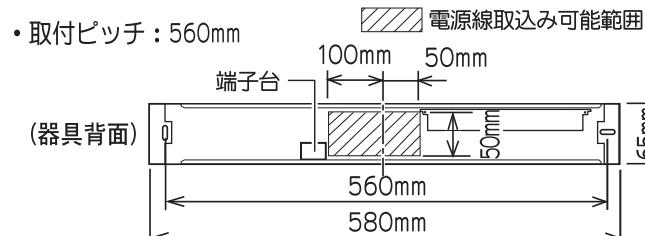
5 エンドカバーを取り付ける

- カバーを手で支えながらエンドカバー(2個)をはめ込む。



3 本体を取り付ける

- 本体を付属の木ネジ2本で補強のある場所に取り付ける。天井面取り付けには「壁面・天井面用(長)」、棚下取り付けには「棚下用(短)」の木ネジを使用する。

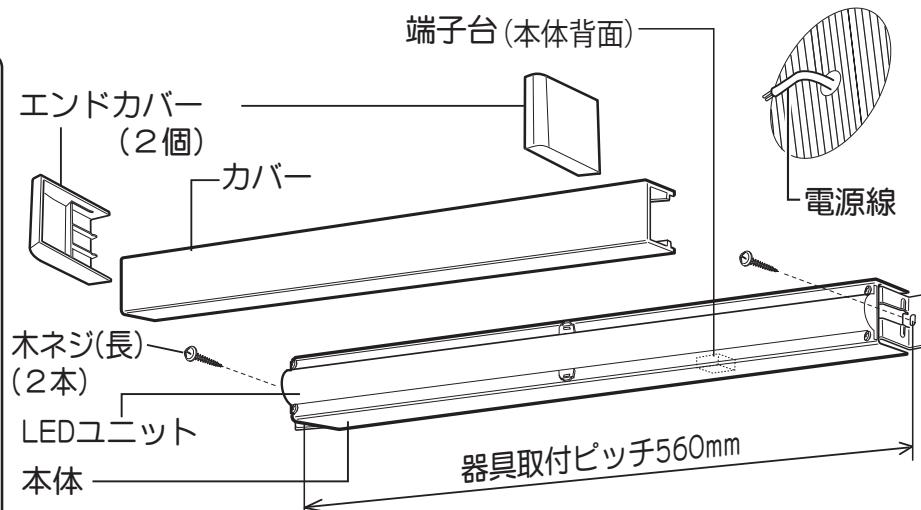
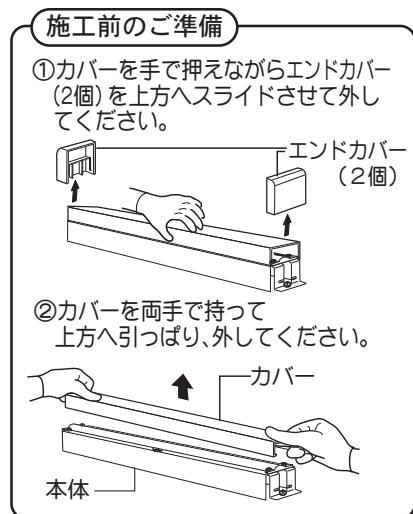


各部のなまえと取り付けかた

つづき

- 器具の取り付けは、手袋などの保護具を使用してください。

[壁面取り付けの場合]



1 電源線を加工する

- 適合電線VVF ϕ 1.6、 ϕ 2.0単線
- VVF外被から絶縁テープを巻き付けてください。



2 端子台に電源線を接続する

- 電源の白線を端子台のN表示側に差し込む。

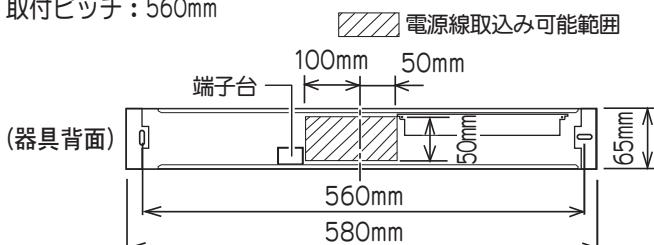


警告
電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

器具の取り替え等で電源線を外す場合
マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く

3 本体を取り付ける

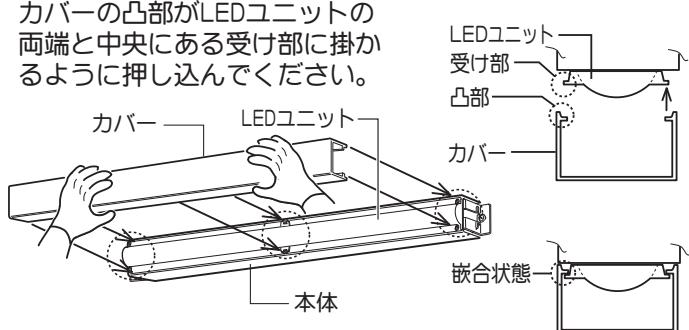
- 本体を付属の木ネジ2本で補強のある場所に取り付ける。
取り付けには「壁面・天井面用(長)」の木ネジを使用する。
- 取付ピッチ: 560mm



警告
本体取り付けの際、電源線を本体で挟まない
取り付けに不備があると、火災、感電のおそれがあります。

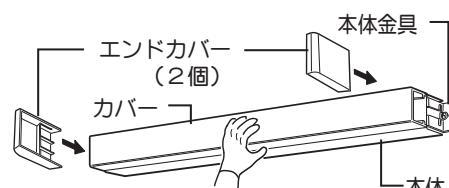
4 カバーを取り付ける

- カバーを両手で持ち、LEDユニットにかぶせる。
カバーの凸部がLEDユニットの両端と中央にある受け部に掛かるように押し込んでください。

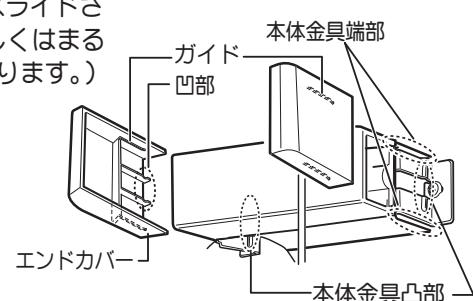


5 エンドカバーを取り付ける

- カバーを手で支えながらエンドカバー(2個)をはめ込む。



エンドカバーのガイドに
本体金具の端部を合わせ、
本体金具凸部がエンドカバー
凹部にはまるまでスライドさ
せてください。(正しくはまる
と、クリック感があります。)



注意

! カバー、エンドカバーは確実に取り付ける
守らないと、落下の原因となることがあります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または下記お客様ご相談窓口にご相談ください。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。

パナソニックお客様ご相談窓口のご案内

お手入れ・お取り扱い・修理・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、以下の窓口にご相談ください。

住まいの設備・建材 サポートサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/>

エコソリューションズ 修理サービスサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

使い方・お手入れなどのご相談

365日
受付9時～20時

パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター



フリーコール パナは ナットク
0120-878-709

携帯・PHS・OK

■左記電話番号がご利用
いただけない場合
06-6906-1109

■FAX フリーコール
0120-872-460

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら
電話機ボタンの「8」と「6#」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787
Open:9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

修理に関するご相談

365日
受付9時～20時

パナソニック エコソリューションズ 修理ご相談窓口



フリーダイヤル パナニ イコ
0120-872-150

■左記電話番号がご利用
いただけない場合
06-6906-1090

※ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
※上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申し込みください。
(ロ)お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
(ハ)この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭用以外（例えば、業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)本書のご提示がない場合
(ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ)離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. 修理ご相談窓口は取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間にについては取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

●〈照明器具〉安全チェックシート●

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。



このような
症状は
ありませんか

安全点検項目

点検結果(該当には○)

処置手順

1. スイッチをいれても、時々点灯しないときがある。	/	/	/	/	/	○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止のお取り替えをおすすめします。
2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。						
3. プラグやコードなどが異常に熱い。						
4. こげくさい臭いがする。						
5. 点灯させたときに漏電ブレーカーが動作することがある。						
6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。						
1. 購入後、10年以上経過している。						○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
2. カバーなどに変色・変形がある。						
3. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
4. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。

お手入れ

電源を切って、LEDユニットやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

エンドカバー・カバー取り外し方法

注) 作業前に、必ず電源を切ってください。

(1)エンドカバー(2個)、カバーを取り外す

- ①エンドカバー(2個)を外す
・カバーを手で支えながらエンドカバー(2個)を下方、又は手前へスライドさせて外してください。

- ②カバーを外す
・カバーを両手で持って下方、又は手前へ引っぱり、外してください。

(2)カバー、エンドカバー(2個)を取り付ける

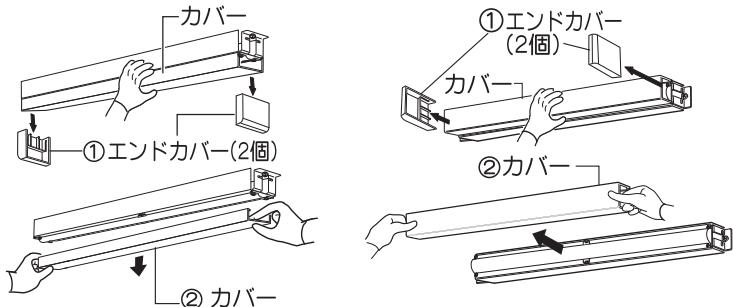
[棚下・天井面取り付けの場合]

- ・3ページ「各部のなまえと取り付けかた」4、5参照。

[壁面取り付けの場合]

- ・4ページ「各部のなまえと取り付けかた」4、5参照。

[棚下・天井面取り付けの場合] [壁面取り付けの場合]



Panasonic

出張修理

照明器具保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	HH-LC134N
保証期間	お買い上げ日から 本体1年間 (ただし、LED電源3年間)
*お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所 お名前 様 電話 () -
販売店	住所・販売店名 電話 () -

(キリトリ線)

保証とアフターサービス

(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名

電話 () -

お買い上げ日

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源については3年間です。

*保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

修理を依頼されるとき

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名 住宅用照明器具

●品番 HH-LC134N

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 TEL(06)6908-1131(代表)

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2015-2018

HH-LC134N-T3A2

N0415-020218